

第四中学校・第八中学校統合新校の新校舎整備期間の延長に係る
説明会の実施結果について

(1) 開催日時及び会場、参加人数

日 時	会 場	参加人数
12月20日(金) 18時30分～19時30分	第八中学校	15人
12月22日(日) 14時～15時	第四中学校	15人

(2) 説明会で寄せられた主な質問・意見について

	主な質問・意見	区の考え方
①	既存擁壁の状態について、いつ、どのように調査、確認したのか。	既存擁壁の状態についての確認は、令和元年8月から9月に、目測、測量、強度を測るためのコア抜きのほか、それらの調査で得られたデータを基にした構造計算等により行った。
②	整備期間延長の影響を受ける小学生の保護者にも、今回の説明をしているのか。	今回の説明会は区報や掲示板での周知のほか、第四中学校、第八中学校の通学区内の4校の小学校の保護者にもお知らせしている。
③	新校舎の整備期間が延長するなか、なぜ当初の計画どおり第四中学校と第八中学校を統合するのか。	小規模な学校では、部活動や運動会等で切磋琢磨することが十分にできなかったり、発表会等でも規模が制限されるほか、専科については教師ではなく講師にて対応しなければならないなど、望ましい学校運営が困難となることが想定される。 計画どおりに統合することにより、こうしたデメリットが解消できるものと考えている。
④	新校舎の供用開始時期が不確定な状況だが、新校舎へ移転するまで使用する第四中学校校舎は、普通教室等が不足したり、老朽化してしまうようなことはないのか。	第四中学校校舎が学校統合後も4年以上利用することができるよう、必要な改修工事を令和元年度と令和2年度に行う。
⑤	統合により通学距離が長くなる生徒の負担を軽減するため、電車での通学や指定校変更の特例についても検討して欲しい。	指定校変更の特例については教育委員会で検討を行い、結果はできるだけ早期に周知したい。 また、通学方法の考え方についても学校と調整のうえ整理していく。

	主な質問・意見	区の考え方
⑥	<p>鷺宮小学校の児童は北中野中学校への指定校変更特例はないが、今回の整備期間の延長に伴い、何らかの配慮はされるのか。</p> <p>また、西中野小学校の児童は北中野中学校に通うことができる指定校変更特例があるが、この特例は今後も継続されるのか。</p>	<p>通学距離が長くなることに伴う対応について、教育委員会で議論・検討を行い、関係する学校とも調整しながら、指定校変更特例の対象や期間等について検討していく。</p>
⑦	<p>通学距離が長くなることにより、塾の開始時間に間に合わなくなる可能性もあるので、生徒の最終下校時刻にも配慮してもらいたい。</p>	<p>統合校の最終下校時刻については学校で検討、判断をしていく。</p>
⑧	<p>現在の美鳩小学校は地域の防災拠点として避難場所に指定されているが、整備期間中はどのようなになるのか。</p>	<p>整備期間中の避難場所については、決まり次第お知らせしていく。</p>